

むすび丸だよ

～みやぎの観光復興情報 Vol.19～



<http://www.pref.miyagi.jp/kankou/musubimaru/letter/>

平成23年11月9日 宮城県観光課発行



文学館等無料開放 文化を感じる秋に出掛けよう(仙台市)

秋も深まり、紅葉と共に文化を満喫できる季節が今年もやってきました。この季節は外に出たくなる季節でもありますね。

さて、10月29日(土)、30日(日)の「東北文化の日」から11月27日(日)までの約一か月間、仙台市内の10カ所の施設で土曜、日曜、祝日の中学生以下の入場料が無料となります。

昨年度、東北各地の特色ある文化を知ってもらおうと「東北文化の日」が制定されました。その取組みとして、「東北文化の日」から約一か月間を中心に、天文台、科学館などの文化施設の展示を無料(割引)とする日を設けたり、シンポジウムなどの各種イベントを行っています。この機会に、ぜひ沢山の文化に触れ、充実した秋を過ごしてみたいかがでしょうか。

●日時：11月中

仙台市の対象施設

青葉区：天文台、博物館、科学館、仙台文学館

宮城野区：歴史民俗資料館

太白区：秋保大滝植物園、八木山動物公園、縄文の森広場、
富沢遺跡保存館(地底の森ミュージアム)、野草園

仙台市の施設以外にもイベントを実施している施設があります。また、施設によっては震災により一部の展示がご覧になれない所があります。詳しくは「東北文化の日」のホームページにてご確認ください。

■「東北文化の日」ホームページ <http://tohokubunka.com/>



(仙台市科学館)



(仙台市博物館)



多賀城・七ヶ浜「大復興祭」～たがじょう市民市・ボックと収穫祭～開催

東日本大震災で大きな被害を受けた多賀城市と七ヶ浜町ですが、その両市町を代表する秋の祭が連携した『多賀城・七ヶ浜「大復興祭」～たがじょう市民市・ボックと収穫祭～』が開催されます。

震災の影響によりボックは無料試食のみでの提供となりますが、農産物・海産物の販売、ステージイベントや大ビンゴ大会など楽しい企画が盛り沢山です。復興に向かって歩みを進める多賀城市と七ヶ浜町の力強さを感じられるイベントです。ご家族そろってお出かけください。

●日時：11月13日(日)8:30～15:00

●場所：陸上自衛隊多賀城駐屯地

■多賀城・七ヶ浜商工会 TEL:022-357-3912



石巻市観光再開宣言!!(石巻市)

2011年11月1日11時1分。食彩・感動いしのまき観光推進協議会が石巻市の観光再開を宣言しました。

石巻市は東日本大震災で甚大な被害を受けたため、安全面や被災された方の感情に配慮し、震災以降、外向きの観光PRは行っていませんでした。

震災から7ヶ月が経過した今もなお、被災した観光施設のほとんどは営業を再開していませんが、新米が収穫され、魚市場で水揚げできるようになり、人気の石巻グルメ「金華御膳」「金華ランチ」「金華寿司」の再開に目処がたったことから、末広がりな8つの1が並ぶこの日に観光再開を力強く全国に宣言しました。石巻市が全国に誇る「食」の復活は、観光復興の大きな原動力となるでしょう。

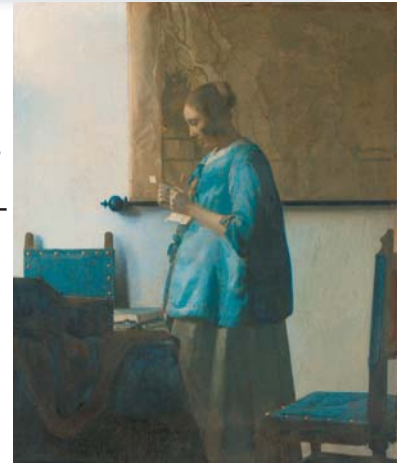
また、11月12日(土)・13日(日)は、石巻駅前にぎわい交流広場で観光再開記念イベント「石巻観光再会祭り」が開催されます。物産展や石ノ森萬画館のワークショップが開催されるほか、ステージイベントでは「いしぴょんお楽しみ会」や、12日はポケモンショー、13日はシージェッター海斗ショーなど楽しい企画が盛りだくさんです。復興に向けて大きな一歩を踏み出した石巻との再会を楽しみにお出かけしてはいかがでしょうか。





宮城県美術館で光の天才画家フェルメールの作品が絶賛公開中！（仙台市）

さまざまなコミュニケーションのあり方を表現した、41点の名品たちが、見る者を作品の世界へと引き込みます。ピーテル・デ・ホーホ、ヘラルト・テル・ボルフなど17世紀に活躍したオランダの画家27名のほか、世界に30数点しか存在しないオランダ17世紀絵画の巨匠ヨハネス・フェルメールの作品が3点一挙に公開されています。なかでも、日本初公開となる《手紙を読む青衣の女》は、このたび入念な修復を終えて本来の美しさをよみがえらせ、本国に先駆けて世界で初公開されています。11月17日（木）・12月8日（木）には、地下1階アート・ホールにおいて、聴講無料の展示解説会も開催され、作品の魅力をより深く感じることができます。この貴重な機会をお見逃しなく！



ヨハネス・フェルメール
《手紙を読む青衣の女》1663-64頃
アムステルダム国立美術館 所蔵
"Woman in Blue Reading a Letter"
Rijksmuseum, Amsterdam.
On loan from the City of Amsterdam
(A. van der Hoop Bequest)

「フェルメールからのラブレター展」

コミュニケーション：17世紀オランダ絵画から読み解く人々のメッセージ

●開催日時：絶賛開催中～12月12日（月）

9：30～17：00（土曜・日曜は19：00まで）

発券は閉館30分前まで

●料金：一般1500円（1400円）、学生1300円（1200円）

小・中・高800円（700円）

※（ ）は20名以上の団体料金

◆「展示解説会」：11月17日（木）、12月8日（木）14：00～

（座席数100） 場所：宮城県美術館地下1階アート・ホール

■宮城県美術館 TEL：022-221-2111 <http://www.pref.miyagi.jp/bijutu/museum/>



復興屋台村 気仙沼横丁プレオープン！！（気仙沼市）

3月の東日本大震災の大津波で気仙沼全体の7割が津波で流されてしまいましたが、港町・気仙沼の賑わいを取り戻そうと「復興屋台村 気仙沼横丁」がプレオープンします。昭和30年代に、屋台が軒を並べた場所で一からの再出発です。

店を失った店主の方たちが、あえて挑む「海に見える場所」からの復興です。調理器具なども揃っていませんが、再起をかけて屋台村に挑みます。

どうぞ「おもてなし」の心と、港の味をご堪能下さい！！皆様のお越しをお待ちしております。

◆日 時：11月12日（土）午前11時～

◆スケジュール：11：00～ プレオープニング・イベント

11：30～ 屋台村飲食店・物販一斉開店

～14：00 飲食店（昼の部）

～18：00 物販（販売）

17：00～21：00 飲食店（夜の部）

※当日はすべての屋台がオープンできるように準備を進めておりますが、急遽変更になる場合もございますので、ご了承ください。

■「復興屋台村 気仙沼横丁」 TEL：080-1692-8000 <http://www.fukko-yatai.com/>



松島レストハウス再開（松島町）

松島海岸レストハウスは、震災による津波により被災したためプレハブでの仮営業を行っていましたが、復旧工事が完了したため、11月1日に再オープンしました。無料の休憩スペースがありますので、観光遊覧船が出発するまでの待ち時間やトイレ休憩などに、どうぞお気軽にご利用ください。

秋も深まる11月、松島一帯では風流なイベントが目白押しです。なかでも、円通院庭園を中心に行われる紅葉ライトアップは必見です。（11月23日まで）

竹の燭台のろうそくに明かりが灯されると、荘厳かつ印象的な秋の光景が広がり昼間とはまた違った松島の魅力を感じることが出来ます。

ぜひ松島へお越しいただき、日本三景の秋を楽しんでください。

■松島公園管理事務所 TEL：022-355-0333 <http://www.pref.miyagi.jp/mts-park/>

■松島観光協会 TEL：022-354-2618 <http://www.matsushima-kanko.com/>





首都圏に向けて大キャラバン隊を派遣します

11月15日(火)に仙台・宮城の「食と観光」を首都圏で大々的にPRするため、首都圏において「仙台・宮城『食と観光』首都圏大キャラバン」によるキャンペーンが行われます。

このキャラバンは、村井知事を会長とする農林水産・観光関係団体等18団体で組織する「仙台・宮城『食と観光』首都圏大キャラバン実行委員会」が主催するもので、当日は、村井知事、県内市町村長、農林水産、観光関連団体関係者総勢600名の参加が予定されており、このような「食と観光」に特化した大キャラバン隊を首都圏に派遣する取組は、県内では初となります。

当日のキャラバンは、上野駅到着後に駅構内で総決起集会を開き、JR首都圏主要駅6駅のスペースを借りて観光PRを実施する他、大手町のサンケイビルにて県内産農畜産物のPRイベント、東京都庁を会場として県内の伝統芸能披露等が行われます。さらに、早稲田大学、専修大学といった都内の5つの大学において学生を対象に南三陸町の語り部による出前講座等の観光セミナーを行うなど、東京都を中心に様々なキャンペーンが展開される予定です。

なお、今回のキャラバンを盛り上げていただくために、JR東日本の協力で、キャラバン専用E5系(はやぶさ型車両)の新幹線団体臨時列車が運行されるほか、車内ではキャラバンに併せて新たに開発された「特製 元みやぎ弁当」(㈱日本レストランエンタプライズ)がお披露目され、仙台駅にて一般販売される予定です。



新型高速新幹線車両「E5系」



カラフルな熱気球が岩出山の上空を彩る(大崎市)

毎年恒例の日本気球連盟公認の熱気球全国大会が今年も開催されます！秋の澄み渡る岩出山の上空で約30機のバルーンが競技を展開します。大人気の係留気球体験試乗(先着200名)のほか、ミニSLやバルーンアートなど大人から子供まで楽しめるイベントが盛りだくさんです。ぜひご家族そろってお出かけください。

また、この秋誕生した、凍み豆腐を乾燥させずに凍らせたまま熟成させた岩出山名物「凍みっぱなし」をカツ丼風に仕上げた「凍みっぱなし丼」が岩出山・鳴子地域の12店舗で提供されています！バルーンフェスティバル当日も会場にて出店しますので、話題の“新ご当地グルメ”をぜひご賞味ください！



(大崎バルーンフェスティバル)



(凍みっぱなし丼)

◆第26回大崎バルーンフェスティバル

(※気象状況等により中止となる場合があります。)

●日時：11月19日(土) 6:30~15:00

20日(日) 6:30~12:00

●場所：大崎市岩出山江合川あったか河川公園

■大崎バルーンフェスティバル実行委員会

(大崎市岩出山総合支所産業建設課内) TEL:0229-72-1215

◆凍みっぱなし丼

■玉造商工会 TEL:0229-72-0027 <http://www.tamadukuri.miyagi-fsci.or.jp>



からくわ復興感謝祭(気仙沼市)

唐桑の海で育った栄養満点の牡蠣を味わいつくす恒例の『リアス牡蠣まつり唐桑』に代わって『からくわ復興感謝祭』が開催されます。

全国の皆様からのご支援に感謝を込め、唐桑沖で獲れたメカジキや鮭を中心に、刺身・メカカレー・鮭のあら汁・はらこ飯など旬の味を堪能していただくと共に、地場産品の販売をおこない、ステージに於いては復興祈願餅まき、メカジキの捌き、郷土芸能等の披露。『自然の恵み、人と人との絆、生きていることに感謝』する祭りとして、地元の人々との交流を楽しんでいただきます。

ご家族そろって、是非おこし下さい！

日時：11月20日(日)

時間：9:30~14:00頃まで

会場：気仙沼市唐桑町 唐桑小学校校庭



(メカジキの解体)



「駅ハイ」・「小さな旅」

地域の玄関口である地元の駅の駅長が、自信を持ってオススメする、「駅長オススメの小さな旅プラン」です。

【駅からハイキング】

- 11/12 (土) 愛子駅 「隠れキリシタンの里 愛子を歩く」
- 11/13 (日) 館腰駅 「中古三十六歌仙「実方中将」の墓を訪ねて 名取歴史ハイキング」
- 11/20 (日) 白石駅 「晩秋の青麻山麓ウォーキングと宮商店街散策」

【小さな旅】

- 11/11 (金) 鹿島台駅 「晩秋の鹿島台（竹谷の掘割と歴史見学）を訪ねて」
- 11/12 (土) 白石駅 「「ころ柿づくり体験」と紅葉の「碧玉溪谷」を歩く」
- 11/12 (土) 国府多賀城駅 「北の古代都市・多賀城を訪ねて」
- 11/12 (土) 松島海岸駅 「松島紅葉三昧」
- 11/12 (土) 池月駅 「名馬「池月号」の故郷で黄金（銀杏）探訪」
- 11/13 (日) 白石駅 「水守の郷七ヶ宿 伝説の山、傾城森と七ヶ宿ダム公園ウォーキング」
- 11/13 (日) 陸前浜田駅 「紅葉の名所「扇谷」絶景かな表松島を眺める」
- 11/19 (土) 槻木駅 「柴田の里山散策・・・文化財とゆずの里」
- 11/19 (土) 仙台駅 「仙台市博物館と仙台城散策」
- 11/19 (土) 鳴子温泉駅 「初冬の「湯沼」と鳴子温泉街中散策」

【小さな旅プラン】

- 11/13 (日) 瀬峰駅 「栗原の歴史・文化を肌で感じて～史跡めぐりと『くりでん』体験乗車～」
- 11/19 (土) 東塩釜駅 「味覚の秋！塩釜仲卸市場「勝手に焼炉コーナー」&笹かま焼体験」

※お申込みは、パンフレットに記載しています。詳しくはJR仙台支社のホームページをご覧ください。

■JR東日本 仙台支社 <http://www.jr-sendai.com/odekake/>



南三陸町復興市応援号が運行します

11月27日（日）に開催される南三陸町復興市に合わせ、仙台駅から南三陸町復興市応援号（バス）が運行されます。1泊2日の宿泊コースと日帰りコースがあります。（東北発は日帰りコースのみ）

南三陸復興市は、地元商店街と町が手を取り合って再び幸せを取り戻すための催事として4月下旬からスタートしました。地域の方と触れ合い、地域で買い物をし、地域のものを食べることが復興につながります！ぜひ、応援ツアーにご参加ください。



- ☆東京駅発着（11月26日（土）発）一泊二日コース 大人1名22,200円～28,200円
- ☆東京駅発着（11月27日（日）発）一泊二日コース 大人1名21,000円～27,000円
- ☆東京駅発着（11月27日（日）発）日帰りコース 大人1名13,800円、小人1名7,400円
- ☆仙台駅発着（11月27日（日）発）日帰りコース 大人1名 2,800円、小人1名2,650円

■えきねっと（JR東日本）「南三陸復興市 応援ツアー」 <http://www.jreast.co.jp/tabidoki/fukkou/>

※前号でご紹介した南三陸町復興市応援号の受付が、発行時点（10月26日）で終了しており、関係者の皆様をはじめお申し込みをされた方々にご迷惑をおかけしました。申し訳ございませんでした。



美しいみやぎの風景をもう一度 みやぎの思い出写真集「海と風と町と」

東日本大震災で大きな被害を受けた宮城県。被災地には今も震災の爪痕が色濃く残っています。

この写真集は、「美しかったみやぎのあの風景を、もう一度見たい！」という多くの声にこたえるため、みやぎの思い出写真集制作委員会の皆さんが、宮城県沿岸部の「被災前」の風景を集めて作ったものです。

公募で寄せられた3195点もの写真の中から、制作委員会の皆さんが、被災地域の皆さんが懐かしく見てもらえるように、との思いで厳選した330点が掲載されています。

制作にあたっては、多くの個人・企業から協賛が寄せられ、石巻・岩沼の工場が被災した日本製紙株式会社による用紙協力もありました。

出来上がった写真集は、被災された方々に無償配布されるとともに、県内の書店や制作委員会のウェブサイト一般販売されています。販売により発生した収益は、震災復興義援金として寄付される予定です。

発売以降、みやぎの懐かしく美しい風景に大きな反響が寄せられています。私たちのふるさと、みやぎの穏やかでぬくもりに溢れた風景を、ぜひ手に取ってご覧ください。



みやぎの思い出写真集と「気仙沼大島 震災前の風景」

■みやぎの思い出写真集制作委員会事務局 TEL: 022-722-2661 <http://www.m-omoide.jp/>



笑顔でSLに手を振ろう！ ～沿線スマイルプロジェクト～

復興に頑張る東北地方に勇気と力を届けよう、そして支援して下さる全国の皆様に感謝を伝えよう、そんな気持ちを含めてSLによる復興応援列車が走ります！「SL宮城・石巻復興号」（石巻線 11月12日・13日）と「SL湯けむり復興号」（陸羽東線 11月26日・27日）です。あわせて「沿線のこころをひとつに！沿線スマイルプロジェクト」を実施します。列車は、進行車両側に撮影用カメラを設置し、走行中、ずっと沿線を撮影し続けています。当日はぜひ沿線に集合し、SLに向かって、元気いっぱいの笑顔で手を振ってください！横断幕、のぼり、目立つ格好や派手なパフォーマンスも大歓迎です。

皆さんの笑顔は、JR東日本仙台支社のWEBサイト等で公開し、「頑張ってるぞ！みやぎ」の気持ちを発信します。みやぎの元気、感謝の気持ちをあなたの笑顔で全国に届けてください。

●「沿線の心をひとつに！沿線スマイルプロジェクト」

- 11月12日（土） SL宮城・石巻復興号 小牛田駅（12：00発）～石巻駅（12：58着）
- 11月26日（土） SL湯けむり復興号 小牛田駅（9：14発）～新庄駅（12：44着）

■仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会事務局 TEL：022-211-2824

※お願い

- ・SLは煙を排出し、汽笛を鳴らして走りますので、ご了承ください。
- ・線路内は大変危険です。手を振る際に立ち入らないでください。
- ・編集した映像の公開は12月中旬ごろを予定しています。



◆県内各地のイベント情報（11月上旬～）

主な観光施設の再開状況・イベント情報は

- みやぎ観光NAVI <http://www.pref.miyagi.jp/kankou/>
- 宮城まるごと探訪 <http://www.miyagi-kankou.or.jp/>

※ は甲冑バージョンのむすび丸、
 はスポーツバージョンのむすび丸
が出陣予定です。

●11月10日（木）～12日（土）9:00～16:30（12日は16:00まで）

大崎市誕生5周年記念第204回鹿島台互市（大崎市／JR鹿島台駅～昭和通り）
TEL:0229-56-5520

●11月12日（土）ストリート11:00～16:00 フィナーレ17:00～18:00

第10回仙台ゴスペル・フェスティバル

全国から参加する約100組のクワイヤやヴォーカリストが仙台市中心部に設けられた11のステージで歌声を披露。仙台の街にゴスペルが響き渡ります。
（仙台市／勾当台公園円形広場ほか） TEL:022-762-5742

●11月12日（土）10:00～15:00

東日本復興祭！ほっこり祭り

石巻市と女川町を中心にボランティア活動を行っている「笑顔届け隊」（NGO 魅来）が住民のみなさんと共に復興祭を開催。いも煮会や仮設団地対抗歌合戦など笑顔になる企画がもりだくさん！
（石巻市／石巻総合運動公園）
TEL:090-3520-0570 <http://egaotodoketai.web.fc2.com/>

●11月12日（土）～13日（日）12日開会式9:00～13日9:30～

第27回秋の山唄全国大会（涌谷町／涌谷町勤労福祉センター） TEL:0229-43-2119

●11月13日（日）10:00～15:00（受付は14:30まで）

碧水園茶会（白石市／碧水園） TEL:0224-25-7949

●11月18日（金）～20日（日）9:00～16:00

自然薯・じゅうねん収穫祭（丸森町／丸森町いきいき交流センター大内）

TEL:0224-79-3151

●11月19日（土）開会行事9:30～

民謡「お立ち酒」全国大会（大和町／まほろばホール） TEL:022-345-7501



●11月20日（日）10:00～15:30

とみや子どもまつり2011（富谷町／成田公民館） TEL:022-358-0521

●11月20日（日）9:00～無くなり次第終了

北赤井地区大根狩り（東松島市／東松島市赤井字星場地区のほ場） TEL:0225-82-1111（代）（東松島市農林水産課内）



●11月23日（水・祝）9:00～14:00

震災復興祈願「第6回松島大漁かき祭りin磯島」

11月23日の「牡蠣の日」を記念し、人口島・磯島で開催されます。新鮮な松島産かきや魚介類の即売、無料炉端コーナーなど、多彩なブースが出店されます。

※駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください

（松島町／磯島） TEL:022-354-2511

●11月23日（水・祝）予選会10:00～ 決選大会15:00～

第11回みやぎ長持唄全国大会（登米市／登米祝祭劇場） TEL:0220-58-2880

●11月23日（水・祝）9:00頃神社出発

新嘗祭 初穂曳（塩竈市／志波彦神社・鹽竈神社） TEL:022-367-1611

●11月23日（水・祝）10:00～14:00

心をひとつに！山元町ふれあい産業祭

毎年山元町で開催されている「商工業祭」と「ふれあい市」がひとつになってパワーアップ！りんご狩り体験、地場製品の販売など山元町の魅力が満載。マゴロの解体ショーや「みやぎきから「元気」を届けるプロジェクト」からの特別出店など、大人も子供も楽しめます。

（山元町／山元町役場駐車場） TEL:0223-37-0543

●11月27日（日）9:00～12:00

第30回収穫まつり（塩竈市／マリゲート塩竈） TEL:022-364-2222

●11月27日（日）9:30～14:00

とよま産業まつり（登米市／登米市登米総合体育館前駐車場） TEL:0220-52-5051





キリンビール仙台工場の工場見学とレストランが約8ヶ月ぶりに再開

震災により営業を休止していたキリンビール仙台工場の工場見学と工場内レストランが、11月3日より再開されました。88年の歴史を誇る仙台工場は仙台港後背地に位置し、地震の揺れで貯蔵タンクが倒壊、また津波の影響で設備などが浸水するなど甚大な被害がありました。清掃・片付けを手作業で行いながら、設備の点検・修繕作業を続けてきました。その後、9月には半年ぶりに仕込みを再開。岩手県遠野市で今夏に収穫したホップを使用した復旧再開後初のビールは、11月9日より数量限定で販売されています。

約60分の工場見学ツアーでは、ブルワリーツアーガイドの案内でビールができるまでの工程を見ることができ、ツアー最後にはできたてのビールや清涼飲料の試飲もあります(無料。要予約)。工場見学後は、隣接するレストラン「キリンビアポート仙台」で、工場直送のビールと宮城県産の食材を使った料理を堪能しながら、ゆったりとした時間を過ごすのもいいですね。



■キリンビール仙台工場 工場見学受付 TEL: 022-254-2992
(8:30～17:00 毎週月曜日定休)

■レストランキリンビアポート仙台 TEL: 022-387-7811 <http://www.kirin.co.jp/sendai-brewery/>
(11:00～22:00 12/31, 1/1のみ休業)

被災地情報トピックス

●仙石線、石巻線の一部 年度内に再開(10月27日)

JR東日本仙台支社は27日に、現在不通になっている在来線のうち、仙石線の陸前小野一矢本間と、石巻線の石巻一渡波間の運転を本年度内に再開の予定と発表しました。

●牡蠣の水揚げ始まる 石巻・塩竈(10月24日)

宮城の秋冬の味覚の代表である牡蠣の水揚げが例年より1カ月遅れで始まりました。内では震災後初の水揚げでした。震災を乗り越えたカキは、味も濃厚とのこと。今後市場に出てくる宮城のカキを、ぜひご賞味ください。

●阿武隈急行 12月から通常ダイヤに(10月26日)

現在臨時ダイヤで運行している阿武隈急行が12月1日から通常ダイヤに戻ります。震災後5月16日に臨時ダイヤで全線運行再開しておりましたが、関係者の懸命な努力により通常ダイヤでの運行が可能となりました。

●松島名物「焼カキ」の食べ放題が復活(11月5日)

松島さかな市場で、例年に比べ約2カ月遅れで焼カキの食べ放題が復活しました。震災前は、三陸産のカキを提供していましたが、震災の影響で入手困難なため、10月下旬に初水揚げがあった浦戸諸島(塩竈)産のカキを使用し、スタートしました。

むすび丸だより Vol. 19発行

第20号は11月22日(火)発行予定です。



宮城県経済商工観光部観光課

(HP) <http://www.pref.miyagi.jp/kankou/>

(E-Mail) kankou@pref.miyagi.jp

(TEL) 022-211-2824

(社) 宮城県観光連盟

(HP) <http://www.miyagi-kankou.or.jp/>

(E-Mail) info@miyagi-kankou.or.jp

(TEL) 022-211-2822 (宮城県観光情報発信センター)

仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会事務局:

(HP) <http://www.sendaimiyagidc.jp/>

(E-Mail) kankouc@pref.miyagi.jp

(TEL) 022-211-2895